



# にじいろ 虹色

秋田県生涯学習センター  
秋田市山王中島町1-1  
TEL: 018-865-1171  
FAX: 018-824-1799  
E-mail: sgcen002@mail2.pref.akita.jp  
編集: 社会教育アドバイザー



平成27年度

## 秋田県読書フェスタ

10月24日(土)～11月3日(火)



読書は、人生を豊かに生きるうえで大切な体験です。本の面白さや読書の楽しさを伝えるために積極的に活動している人たちとともに、広く県民に読書への関心をもってもらうと、県内各地で「秋田県読書フェスタ」が開催されました。期間中に当センターや児童会館で行われたイベントを紹介しましょう。

### ＜塩野米松氏講演会＞

～聞くことから始まる～



塩野氏は、各地を旅しながら、聞き書きを通して、その土地の失われていく伝統文化や技術の記録に取り組んでいます。

『聞き書き』とは、話し手の言葉だけで作品に仕上げることで「手の届く距離にいる人の話を一生懸命に聞くからこそ、話し手も何かを訴えようとする。その話の中に、それぞれの人生観があり、素晴らしい日本人の生き方が伝わる。」と講演されました。また、指導している高校生について「聞いていくうちに話し手と同化し、作品に仕上げる頃には背中に一人の人物を背負っていることに気づき、生き方が変わってくる。」とも話され、聞き書きのすばらしさが分かりました。

### ＜全県高校生ビブリオバトル＞

読んで面白いと思ったお勧めの本を互いに紹介し合う「高校生ビブリオバトル全県大会」が初めて開催されました。県内5地区の予選を勝ち抜いた10人の高校生が、お勧めの本を5分間で紹介しました。今年度優勝したのは、大館国際情報学院高校3年の富樫紅実さん。お勧めの本は、湊かなえ作「物語のおわり」。描写や登場人物について深く掘り下げたプレゼンテーションで、参加者に作品の魅力が十分に伝わりました。富樫さんは、県代表として全国大会に出場します。

#### ＜各地区チャンプ本＞

- △白ゆき姫殺人事件 湊かなえ
- △花束のように抱かれてみた 俵万智
- △僕はお父さんを訴えます 友井羊子
- △人の心が読みとれる心理学入門 渋谷昌三
- △働かないアリに意義がある 長谷川英祐



◇富樫さんのプレゼンテーションの様子

### 布絵本とあそぼう

優しさと温かさがあふれる布絵本は、土倉泰子さんの作品です。

お父さん、お母さんと語り合いながら絵本を手にとる時間は、絵本の世界に浸ることができる最高の時間です。特に布絵本は、布の手触りから紙の絵本と違った世界が広がります。

親子連れが多く訪れ、結ぶ・ほどく・くぐらす・引っかけるなどの動作とともに、読書に親しむほほえましい様子を見ることができました。



### ハロウィンであそぼう

約30人のかわいい子どもたちが、仮装して集まりました。「アップ アップ ダウン」のリズムに合わせた体操や絵本の読み聞かせなどで楽しみました。



# 行動人

## 《学んだことを生かして行動する人》

秋田には、学んだことを生かして、地域や周囲の人たちを元気にしている人が大勢います。



能代市にお住まいの**河井千代子さん**は、自宅を開放して図書館や交流サロンを運営しています。

地域の子どもたちが気軽に本を読むことができるような場所を作りたいという思いから、30年前に子ども向けの文庫(昇平岱文庫)を自宅に作りました。本は、ユネスコ協会から助成を受けてそろえたり、知人から寄付してもらったりしています。遊びに来た孫のために、本を借りていく人もいて、誰でも利用できることが30年も続いた理由だと思えます。

さらに平成20年からは、地域とのつながりを大切にしようと、「ぬくもり喫茶」という交流サロンも始めました。毎週1回開かれる「ぬくもり喫茶」は、イベントや勉強会を通して楽しいひとときを提供し、地域の方だけでなく、県内外からの参加者で賑わっています。

河井さんは、能代市総合計画市民協議会委員長や交通指導員、公民館運営審議会委員を歴任し、市民代表として活躍しています。「昇平岱文庫を続けることが、働いているお父さんやお母さんの力になればいいですね。家を開放することが、地域の人々の仲間づくりに役だってくれることを願っています。元気なうちは続けたいです。」と河井さんは話していました。

自宅を使って“ぬくもり喫茶”



◇昇平岱文庫で子どもたちと読書する河井さん

### 自主企画公開学習講座

## 庭木の手入れと雪囲い



◇実技を交えての説明

秋田県生涯学習インストラクターの会による自主企画公開学習講座が、11月7日(土)に開催されました。

平成21年度から始まったこの講座も7回目を迎え、毎回大盛況です。

講師は会員の菊地春夫さんです。

参加者は熱心に耳を傾け、質問も多く寄せられました。剪定の仕方や時期、雪囲いや雪つりの方法等について、実技も交えての説明はとても分かりやすく、冬の備えや剪定に対する悩みも解消されたようでした。

※各グループによる自主企画公開学習講座は、会員以外の方も受講することができます。



### 平成27年度

## 秋田県生涯学習奨励員協議会 活動発表研究会

発足から40年の節目の年を迎えた「県生涯学習奨励員協議会」の活動発表研究会が、11月18日(水)に行われました。生涯学習活動の普及推進のために、628名の方々が奨励員として活躍されています。

当日は、各地区代表の3名の方が活動内容を発表しました。

- ・鹿角民話の会「どっとはらえ」の活動内容と実演(県北：山口京子奨励員)
- ・郷土の誇り「湯沢凧」の継承に向けた取組(県南：小野育朗奨励員)
- ・朗読劇「やけどした神様」(中央：半田俊毅奨励員他)

地域の活性化や生涯学習の奨励、伝統文化の継承に向けて行っている活動への熱い思いがこもった発表でした。

